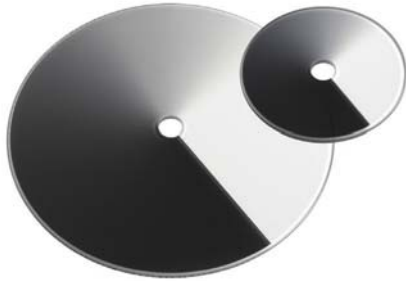


金属コーティング円形可変NDフィルタ

Circular Variable Metallic Neutral Density Filters



- 光学濃度勾配が円周方向で線形に変化
- 可変NDフィルタ
- 可変ビームスプリッター
- 中出力用

Newportの円形可変NDフィルタを使用すれば、可視領域と近赤外領域における減衰とビーム分割を容易に行うことができます。円周270°の範囲で入射光は薄い反射アルミニウムフィルムによって減衰されます。金属コーティングされていない部分には可視領域用の反射防止コーティングが施されていますので、損失やゴーストを最小限に抑えることができ、常に光路上にフィルタを置いておくことができます。円形可変NDフィルタの基板には、一般的な研究室用の場合BK-7を、高い熱安定性が求められる場合はUVフューズドシリカを選択することができます。

仕様

基材	BK-7、グレードA、精密アニール処理光学ガラス、UVグレードフューズドシリカ
平面度	≦1、2 有効開口部で632.8 nm時に下記仕様
有効開口	33 mm-101 mm径
外径	127 +0/-0.25 mm
内径	25.4 +0.25/-0 mm
厚さ	9.53±0.38 mm
面取り	面幅0.50-1.52 mm x 45°±15°
632.8 nmにおける光学濃度	AV.1：270°の範囲で0°入射時に0.05-1.0±0.15、濃度は反時計方向に増加 AV.2：270°の範囲で0°入射時に0.05-2.0±0.20、濃度は反時計方向に増加
濃度の線形度	±5%
コーティング、S ₁	アルミニウム+SiO ₂ オーバーコーティング
コーティング、S ₂	広帯域反射防止コーティング、Ravg<0.75%、440-700 nm、45°入射
耐久性	金属コーティング部分：MIL-M-13508C、ARコーティング部分：MIL-C-675（中度磨耗試験）
清掃	こすらないこと。レンズ用ティッシュにアセトンまたはイソプロピルアルコールを含ませでの清掃を推奨（P216参照）
損傷しきい値	75 W/cm ² CW、10 mJ/cm ² 10 nsec/パルス、指定波長、代表値

発注のご案内

モデル	基材	直径 (mm)	光学濃度範囲 (OD)	平面度	表面品質 (スクラッチデグ)	ウェッジ
50G02AV.1	BK 7	127	0.05-1	≦1λ	30-10	4
50G02AV.2	BK 7	127	0.05-2	≦1λ	30-10	4
50Q04AV.1	UVフューズドシリカ	127	0.05-1	≦λ/2	30-10	4
50Q04AV.2	UVフューズドシリカ	127	0.05-2	≦λ/2	30-10	4



円形可変NDフィルタ用オプションを付けたNew StepTMNSR 電動回転ステージ



946円形可変NDフィルタ/ビームスプリッタマウント (P509参照)

